

## 主な内容

2～5面

- ・一般質問
- ・常任委員会審査報告
- ・特別委員会中間報告

6面

- ・議決結果一覧
- ・陳情



▲下水道課の職員によるマンホールの点検作業

## 令和元年第4回定例会 府中市下水道事業の設置等に関する条例など 12議案を審議

今定例会で市長から、「府中市下水道事業の設置等に関する条例」についての議案が提出されました。

この議案は、下水道事業に地方公営企業法の財務規定等を適用するため、条例を制定するものです。

主な内容として、地方公営企業法及び地方公営企業法施行令に基づき、下水道事業の設置等について必要な事項を定めています。下水道事業の設置等については、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上を図るとともに、公共用水域の水質の保全に資するため、市に下水道事業を設置するもので、下水道事業に設ける特別会計は下水道事業会計と称しています。また、下水道事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について、議会の同意を得なければならぬ場合は、賠償額が10万円以上と規定しています。

建設環境委員会で審査され、質疑に対し、「公営企業法の適用に当たり、法の全てを適用して新たに組織を立ち上げるものではなく、現在の組織構成や事務処理を変えずに移行可能な財務規定の一部を適用することとしている」「財務規定を適用した場合、会計方式が複式簿記に移行し、民間企業と同一ような損益計算書や貸借対照表、キャッシュフロー計算書などを作成する公営企業会計を導入するこ

令和元年第4回市議会定例会は、12月2日から17日までの16日間の会期で開催されました。  
市長提出議案は、府中市下水道事業の設置等に関する条例など12件を審議した結果、可決11件、同意1件となりました。また、陳情7件が審議されました。

とになる」「賠償責任については、施設等の管理を行うに当たり、車両を使用することから、車両等の事故や専用の工具等の破損などが想定される」「公営企業を導入する理由について、平成27年に人口3万人以上の自治体に対して行われた国からの公営企業の適用の要請に基づき、令和2年4月から公営企業に移行する」等の答弁がありました。

委員から、「この条例を制定することで、自治体の定めにより、議会の同意等の対応が丁寧に行えるようになると理解した。今後も透明性等の向上も期待し、引き続き下水道事業の安定のためにも、しっかりと取り組んでいただくことをお願いし、本案に賛成する」「市の下水道の施設自体の老朽化という部分の対応も踏まえ、今どのような資産があり、どのように対処していかなくてはならないかとい

## 人事議案

定例会最終日の本会議に、市長から人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案が提出され、次の方が同意されました。

### 人権擁護委員候補者

藤倉 正道 氏（66歳）

## 定例会日誌

（次の日程で開催しました）

<12月>

- 2日 本会議（委員会付託等）
- 3日 "（一般質問）
- 4日 "（ " ）
- 5日 総務委員会
- 6日 文教委員会
- 9日 厚生委員会
- 10日 建設環境委員会
- 11日 基地等跡地対策特別委員会  
議会運営委員会
- 12日 市庁舎建設特別委員会
- 13日 学校施設老朽化対策特別委員会
- 17日 議会運営委員会  
本会議（常任・特別委員会審査報告等）  
総務委員会

# 一般質問

(2～5面上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は25人46件の一般質問がありました。

(他はその他の質問)

【一括質問】  
新たな経済効果も期待して  
周年記念事業と他のイベントを  
同時に開催する考えはあるか

同時開催について  
検討していきたいと考えている

【議員】 新たな経済効果も期待して、周年記念事業と他のイベントを同時に開催する考えはあるか聞きたい。

【市長】 周年記念事業については、先人が築き上げた文化や歴史を継承し、市民がふるさと府中に対する愛着を深めるとともに、市民同士のより一層の交流を促進し、市民力・地域力の向上につながることから、意義あるものと認識している。



▲市制施行65周年の太鼓パレード

【一括質問】  
AIやRPAの導入に向けた  
今後の取組は

RPAについては、令和2年度から  
実証実験を開始したいと考えている

【白井 克寿 議員(市政)】 本市において、AIやRPAを活用した行政改革を導入していただきたいと思うが、AIやRPAに関する市の認識は、

【市長】 限られた職員で、今後も市民サービスの維持・向上を図れるよう、職員でしかできない業務とICTを活用できる事務作業との整理を行うなど、活用・導入に向けた取組を進めていきたい。

【議員】 AIやRPAの導入に向けた今後の取組は、入に向けた今後の取組は、行政管理局長 AIについては、導入コストに対する効果検証等の課題もあることから、先進自治体の取組等を注視しながら、導入に向けた検討を進めていきたい。RPAについては、早ければ令和2年度から実証実験を開始したいと考えている。

※RPA：デスクワークをパソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念

【一括質問】  
避難所確保のため  
市内の大学等と協定を  
締結する考えは

東京外国語大学と東京農工大学とは  
協定を進めている

【増山 あすか 議員(市政)】 令和元年10月に発生した台風19号では、浸水想定区域に近い避難所が早期に満員となり、避難所が足りない状況があった。そこで、避難所確保のため、市内の大学や武蔵野の森総合スポーツプラザと協定を締結する考えは、

【行政管理局長】 市内にある東京外国語大学と東京農工大学とは、協議を進めており、武蔵野の森総合スポーツプラザとも話し合いを進めていきたい。

【議員】 市のホームページで災害時に必要な情報だけを表示できる方法等について、今後の改善策は、



▲避難所確保のための協定を

【一括質問】  
介護保険外の福祉サービスの  
役割について今後の展開は

新たなニーズなどに合わせて  
必要があるを実施している

【松村 祐樹 議員(市政)】 少子高齢化により、人口の構造が大きく変化する中、地方自治体の役割は大変重要であると思うが、高齢者福祉に関する市の認識について聞きたい。

【市長】 高齢者を取り巻く様々な問題に適切に対応していくことが課題であると認識しているため、高齢者福祉サービスのより一層の充実を図るとともに、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、まちづくりに取り組むことが肝要であると捉えている。

【議員】 将来、介護保険サービスのだけでは、高齢者の生活を支えきれないと思うが、介護保険外の福祉サービスの役割について、今後の展開は、

【福祉保健部長】 必要に応じてサービスの見直しを図るとともに、新たなニーズなどに合わせたサービスを実施していく必要があると捉えている。

【一括質問】  
文化センターを祝日に開館すれば  
市民協働推進拠点としての  
位置付けが上がると思うがどうか

様々な観点から総合的に判断する  
必要があるものと認識している

【手塚 としひさ 議員(市政)】 文化センターは、市民協働の推進において重要な拠点になっていると思うが、全ての祝日が休館日になっている。

【市長】 そのような中、美容関係の団体等から祝日の開館を望む声があるが、市の考えは、

【一括質問】  
都受動喫煙防止条例の施行が迫る中  
分煙に対する市の考えは

関係機関と連携しながら  
喫煙する人とならない人が共存できる  
環境整備に努めていく

【秋山 としゆき 議員(市政)】 都受動喫煙防止条例の施行が令和2年4月に迫っている中、分煙対策が求められており、特に公共施設などの喫煙も厳しく規制される流れは変わらなないと思う。そこで、分煙に対する市の考えは、



▲移動式分煙バス

【一括質問】  
元気な高齢者を増やす取組である  
フレイルが市の考えは

フレイル予防教室を実施しており  
今後も各種取組を充実させて  
いきたいと考えている

【村木 茂 議員(市政)】 市政世論調査における「市への要望」には、時勢を反映した要望が出ている。そのような中、市民が抱えている課題や要望をくみ取るためには、調査以外の取組も必要と思うがどうか。

【市長】 附属機関を通じた意見聴取など、要望の把握に向けた様々な取組を行っているほか、市長と語る会を開催し、直接市民の意見等を伺っている。

【議員】 「市への要望」の第1位は高齢者福祉対策となっており、元気な高齢者を増やす取組であるフレイル対策が必要と思うが、市の考えは、

【福祉保健部長】 市では元気な高齢者を増やす取組の一環として、フレイル予防教室を実施しており、今後もフレイル対策を含めた各種取組を充実させていきたいと考えている。

【他】 ラグビーワールドカップが府中市に残したものは

**ラグビーワールドカップ  
大会を通じた市の取組の成果は**

**まちの「未来につなげる」ことが  
できたと捉えてい**

【一括質問】  
清水 勝 議員(市友)

ラグビーワールドカップ2019が閉幕したが、大会を通じた市の取組の成果を聞きたい。

市長 市民ボラ

ンティア等のおもてなしなどにより、「地域でつながる」とや本市を訪れた方との交流を通じて、「世界



▲東芝ブレイブルーパス&サントリーサンゴリアス 日本代表選手報告会

とつながる」ことができたこと、子どもたちを初め、市民と一生の思い出に残る感動を共有し、まちの「未来につなげる」ことができたことなどが成果と捉えている。

議員 大会を通じ、市のレガシーはどのように創出されたと考えているか。  
政策総務部長 ラグビーのまち府中としての市の知名度向上に資することができたほか、市内関係団体や中学生等が協働し、

【一括質問】  
連続立体交差事業の実現に向けて  
ロードマップを作成する考えは

**時機を捉えてロードマップを  
作成していきたい**

市川 一徳 議員(市政)

本市における京王線連続立体交差事業は、府中駅の前後を高架化したことで終了した訳ではなく、引き続き同事業を推進することが必要と思う。そこで、同事業について、都の考え方を聞きたい。

市長 都は、府中駅から武蔵野台駅までの区間について、鉄道立体化以外の対策の検討対象区間として位置付けているが、周辺環境の変化が生じた

場合等には、立体化を検討することがあり得るとの見解を示している。  
議員 同区間の事業認可を受けた場合、長期的な期間が見込まれると聞くが、連続立体交差事業の実現に向けてロードマップを作成する考えは。  
都市整備部長 今後も本市の区間が連続立体交差化の検討対象になるように要望に努めるとともに、時機を捉えてロードマップを作成していきたい。

国内外から訪れた多くの観光客・選手等へのおもてなしを行い、新たな人とのつながりが生まれたものと考えている。

**介護・障害福祉サービス事業所等と  
災害時協定を締結する考えは**

**事業者からの意見等も伺いながら  
検討していきたいと考えている**

【一括質問】  
村崎 啓二 議員(市友)

令和元年10月に発生した台風19号において、本市で初めて大規模な避難勧告が出され、避難行動要支援者への対応等の課題が明らかになった。そのような中、避難行動要支援者避難支援プランの作成について、市の考えは。

行政管理局長 要支援者避難支援プランの全体計画については、先進事例を参考に、関係部署とも連携し、作成に向けて検討していく。  
議員 避難行動要支援者には、身体的・精神的状況に配慮した安否確認等が必要な場合が多くあり、専門的知識を持つ事業者の応援が必要と思うが、介護・障害福祉サービス事業所等と災害時協定を締結する考えは。  
福祉保健部長 他市の取組事例を調査するとともに、事業者からの意見等も伺いながら、検討していきたいと考えている。

**食品ロス削減に向けた  
推進計画を策定する予定は**

**国や都、近隣自治体の動きを  
注視し、計画の策定について  
調査・研究していきたい**

【一括質問】  
そなえ 邦彦 議員(自由)

令和元年10月に食品ロスの削減の推進に関する法律が施行された。そのような中、食品ロスについて、市はどのような対策をとっているのか。  
生活環境部長 市内の飲食店で食べ残しをなくす取組を実践している店舗を本市のホームページ等で紹介する食べきり協力店制度のほか、食品ロスをテーマにした講演会や映画の上映など多岐にわたる事業を推進している。  
議員 同法律が施行されたことを受けて、市として、食品ロス削減に向けた推進計画を策定する予

にした構想である。具体的には、航空マイレージ等から、自治体の商店などで使うことが可能な自治体ポイントへの変換等が掲げられている。  
議員 市は、令和元年度からむさし府中商工会議所と連携し、キャッシュレス決済の行える店舗の拡充を進めていると聞くが、具体的な取組内容は、生活環境部長 キャッシュレス決済拡充事業については、同会議所の会員が申請することで、決済に必要な端末導入費用等が無料になるなどである。災害時の情報発信について●オリンピック・パラリンピックについて



▲食べきり協力店

【一括質問】  
むさし府中商工会議所との連携による  
キャッシュレス決済拡充事業は  
具体的な取組内容は

**決済に必要な端末導入費用等が  
無料になるなどである**

行政管理局長 マイナンバーカードのマイキーと呼ばれる部分を活用し、行政の効率化等につながる具体的な道筋を明らかに

行政管理局長 マイナンバーカードのマイキーと呼ばれる部分を活用し、行政の効率化等につながる具体的な道筋を明らかに

**他自治体の取組を参考に  
多胎児世帯への  
経済的な支援を行う考えは**

**国や都の新たな補助制度の  
動向等を注視していきたい**

【一問一答】  
西村 陸 議員(公明)

現在、双子や三つ子などの多胎児の出生割合は、半世紀で約2倍に増加している。そこで、本市の多胎児育児支援に対する課題

**わがまち支えあい協議会等の  
団体と連携する考えはあるか**

**多様な団体と連携、協働する  
取組を推進していきたい**

高津 みどり 議員(公明)

障害福祉サービス利用者には、65歳になると介護保険サービスを優先して利用することになり、サービス内容が変更してしまふ等の課題があるが、障がい者の65歳問題について、本市の取組は。

福祉保健部長 原則として介護保険サービスを受けることになるが、本市では個々の状況把握し、必要と認められる場合には、適切な障害福祉サービスの給付に努めている。  
議員 障がいのある方も多様なサービス



▲ふらっとサロンでの講話  
(わがまち支えあい協議会)

ているため、国や都の新たな補助制度の動向等を注視していきたい。  
緊急医療救護所間の連携強化のために

**建設キャリアアップシステムを  
市の総合評価方式に加える考えは**

**まずは事業者へ制度内容の  
周知を図った上で  
有効な手段を検討していきたい**

【一括質問】  
稲津 憲護 議員(市友)

建設業は技能者の能力が統一的に評価されにくく、能力等が処遇に反映されにくい環境にあると思う。国は、優秀な担い手を確保していく必要があるとして、技能者の就業履歴や保有資格等を業界統一のルールで蓄積する建設キャリアアップシステムの構築を進めている。そこで、同システムの意義について、市の見解は。

行政管理局長 技能者が適正な評価や処遇を受けられる環境整備の一つとして、担い手の確保につながるものと捉えている。  
議員 同システムを積極的に活用し、普及促進していくことを要望したいが、市の総合評価方式に加える考えは。  
行政管理局長 現在、周辺環境の整備を進めている状況にあり、まずは事業者へ制度内容の周知を図った上で、有効な手段を検討していきたい。

【一括質問】  
災害時の自助・共助・公助の取組  
どのように市民協働に  
結びつけていく考え

市民が主体的に地域の防災に関わる  
災害に強いまちづくりを  
目指していきたい

遠田 宗雄 議員(公明)  
災害時における自助・共  
助・公助の取組について、  
市はどのように  
捉え、市民協働  
に結びつけてい  
く考えか。

市長 被害を軽  
減するために、  
欠かすことがで  
きないものであ  
り、市民協働の  
推進等にも合わ  
せて取り組むこ



▲防災意識の向上を目指して

とで、市民が主体的に地  
域の防災に関わる災害に  
強いまちづくりを目指し  
ていきたい。  
議員 発災後のり災証明  
書は、速やかに発行でき  
るのか。また、マイ・タ  
イムラインは、どのよう  
に活用するのか。  
市民部長 り災証明書の  
発行は、早期に調査班を  
編成し、住家被害認定調  
査に当たることが重要と  
考えているため、今後も  
体制整備に努めていく。

【一括質問】  
行財政改革推進プランの  
見直し、中断等を行う考えは

市民サービスの向上を図るためにも  
行財政改革を推進していきたい

結城 亮 議員(共産) 市  
の行財政改革は、事業の  
一律削減数値が目的にな  
ってはならないと思うが、  
同改革は市民サービスの  
施策に、どのような影響  
を与えたのか。  
政策総務部長 同改革は、  
適切な市民サービスを提  
供していくための持続可  
能な仕組みづくりを行う  
取組であると捉えている。  
この取組を機能させるこ  
とで健全財政を維持し、  
市民サービスが一層高ま

るものと認識している。  
議員 現状の市民生活の  
実態を踏まえ、行財政改  
革推進プランの見直し、  
中断等を行う考えは。  
政策総務部長 これまで  
の取組は、優先度の高い  
市民サービスを提供する  
ためのものと認識してい  
る。今後も絶え間なく市  
民サービスの向上を図る  
ためにも、行財政改革を  
推進していきたい。  
府中市内14の駅に安全ホ  
ームドア設置を求める

行政管理局長 マイ・タ  
イムラインは、出前講座  
等で都版の作成を説明し、  
活用していただくよう周  
知に努めていく。

【一問一答】  
介護保険法の改正について  
国等に反対の意見を  
上げていくべきと思うがどうか

見送りの検討をしているという  
報道もあるため、国の動向を  
注視していきたい

赤野 秀一 議員(共産)  
国は、ケアプランの有料  
化や要介護1・2の方の  
生活援助等を介護予防・  
日常生活支援総合事業へ  
移行する等といった、介  
護保険法の改正を検討し  
ているが、どのような影  
響が考えられるか。  
福祉保健部長 有料化に  
より所得の低い方が利用  
を控える恐れがあるほか、  
令和元年9月末時点で6  
17名いる生活援助を利  
用している要介護1・2  
の方から、サービスを利用  
できなくなる方が出る  
などの影響が予想される。  
議員 市は、国等に反対  
の意見を上げていくべき  
と思うがどうか。

福祉保健部長 国が見送  
りの検討をしているとい  
う報道もあるため、国の  
動向を注視していきたい。  
「地域医療構想」と都立  
神経病院などの統廃合検討  
について ●台風19号の対応  
を教訓に、水害対策の強化  
を求める

【一問一答】  
不登校の子どもたちへの  
支援について今後の方向性は

社会的に自立することを旨とし  
今後の不登校への対応を図っていく

前川 浩子 議員(市友)  
国から、令和元年10月に  
出された通知には、子ど  
もが社会の一員として自  
立して生きていくという  
指導していくこと等が示  
されている。そこで、不  
登校対策について、教育  
委員会の今までの対応は、  
教育部長 指導主事の学  
校訪問の機会を増やして  
いるほか、けやき教室の  
小学生の枠を広げるなど  
の対応を図っている。  
議員 不登校の子どもた  
ちへの新たな支援につい  
て、今後の方向性は。  
教育部長 支援の在り方  
の基本的な考え方を「学  
校に登校する」という結

果のみを目標とするので  
はなく、自らの進路を主  
体的に捉えて、社会的に  
自立することを旨とする  
こととし、今後の不登校  
への対応を図っていく。  
文化センターのこれから  
について ●災害時の対応に  
ついて



▲タブレットを活用した授業の様子(けやき教室)

【一問一答】  
受益者負担の原則を  
手数料・使用料に適用している  
合理的な理由

公益的なものか、必需的なものか等  
性質ごとに検討した上で  
利用者の負担を様々検討している

杉村 康之 議員(自由)  
受益者負担の原則をほと  
んど行政サービスには  
適用せず、手数料・使用  
料には適用している合理  
的な理由は。  
政策総務部長 公益的な  
ものか、必需的なものか  
等、性質ごとに検討した

上で、利用者の負担を様  
々検討している。  
議員 無料であるラグビ  
ーワールドカップにおけ  
るパブリックビューイン  
グは公益性が高く、半額  
負担である社会教育団体  
への支援は、公益性が低  
いということなのか。  
政策総務部長 パブリッ  
クビューイングは公益性  
が高いと判断されやすく、  
社会教育団体の施設利用  
は、結果として公益性が  
低いと判断されやすくな  
ると捉えている。  
台風19号、市民の声をど  
う生かすか ●公園の不法投  
棄 ●保育所間の連携につい  
て ●ラグビーのインバウン  
ド効果

【一括質問】  
市民一人1日当たりの  
総ごみ量の目標達成時に  
有料袋の値下げを打ち出す考えは

市廃棄物減量等推進審議会  
で幅広く議論してもらいたいと考えている

奈良崎 久和 議員(公明)  
有料化などのごみ改革  
から10年を迎えるに当た  
り、成果と課題は。  
市長 成果は、市民一人  
当たりの家庭ごみの排出

【一問一答】  
止水板の設置などについて  
助成制度の導入を検討してはどうか

他市の事例を参考に  
止水板の有効性について  
研究していきたい

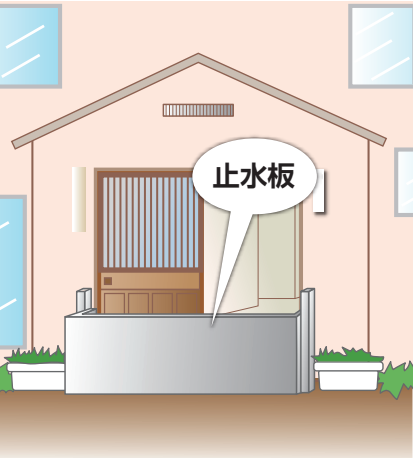
竹内 祐子 議員(共産)  
「避難準備・高齢者等避  
難開始」の発令時に、避  
難所が居住地から離れて  
いる高齢者や移動が困難  
な方等を市はどのように  
支援していく考えか。  
行政管理局長 安否確認  
等の支援に活用いたたく  
よう、市が保有する災害  
時要援護者の情報を民生  
委員や自治会などに提供  
し、協力をお願いしており、  
こうした取組  
である共助の  
力が必要にな  
ってくるもの  
と考えている。  
議員 止水板  
の設置などに  
ついて、助成  
制度の導入を

量が平成22年度以降、26  
市で一番少ない状況を堅  
持できていること等であ  
る。これは、市民や事業  
者等が協働して取り組ん  
だ努力の賜物である。  
課題は、一部でごみ出  
しルールが守られていな  
い状況が見受けられるこ  
とから、情報の周知方法  
等にあると認識している。  
議員 市民一人1日当た  
りの総ごみ量の目標達成  
時に、市として有料袋の  
値下げを打ち出す考えは。  
生活環境部長 料金変更  
を検討する場合には、市  
廃棄物減量等推進審議会

【一問一答】  
市民団体等への補助制度の  
創設により住民主体のサービスBの  
取組が可能と考えるがどうか

専門的な事務処理等が  
生じる可能性があるため  
慎重に検討する必要がある

奥村 さち子 議員(ネット)  
高齢者の生活支援につ  
いて、市民ニーズへの市  
の対策を聞きたい。  
福祉保健部長 様々なニ  
ーズ等を分析し、高齢者  
の生活支援に必要な取組  
を推進するよう支援する  
ことが市の役割であり、  
今後も地域課題の解決に  
向け、わがまち支えあい  
協議会などの活動をサポ  
ートしていきたい。  
議員 市民団体等の活動  
を生かし、補助制度を創  
設することで、市では、  
現在実施していない介護  
予防・日常生活支援総合  
事業の住民主体によるサ  
ービスBの取組が可能と  
考えるがどうか。



福祉保健部長 支え合い  
の活動が組織的になるこ  
とで、支援が必要な方に  
サービスが提供されるこ  
とは望ましいと考えるが、  
専門的な事務処理や活動  
内容の制約等が生じる可  
能性があるため、慎重に  
検討する必要がある。

一問一答  
プラスチックごみの削減に向け  
今後の取組は  
マイボトルの推奨など  
市民や事業者と協働し  
減量等に取り組んでいきたい

西のなほ美 議員(ネット)

プラスチックごみによる海洋汚染の問題について、市はどのように考えているか。また、ごみ削減に向け、今後の取組は、

生活環境部長 市民一人ひとりが身近な問題として、取り組むことが重要と捉えている。

今後の取組については、マイボトルの推奨など、市民や事業者と協働し、プラスチックごみの減量



一問一答  
児童クラブ等に対しての要望を  
どう受け止めているのか

施設修繕に関する要望等  
緊急度の高いものから着手している

にしみや 幸一 議員(市オ)

第2次府中市子ども・子育て支援計画(案)では、「民間活力の導入を視野に入れた運営形態の見直し」の検討に向けての方向性が示されている。

そこで、市は公設公営方式の児童クラブの運営体制について、どのように評価しているのか。

子ども家庭部長 育成の質の向上が図られてきたと認識しているが、児童クラブ指導員の欠員とい

等に取り組んでいきたい。議員 京都府亀岡市などでは、「プラスチックごみゼロ宣言」を打ち出し、市民や事業者とともに取り組んでいるが、本市でも教育等の観点も含めて、宣言を検討してはどうか。

生活環境部長 今できる取組を継続しながら、都や近隣自治体の動向を注視し、先進事例を調査・研究していく。

他 化学物質過敏症の一つである「香害」への対応について

## 常任委員会の審査報告から

### 総務委員会

第63号議案  
府中市組織条例の一部を改正する  
条例

この議案は、新たな行政課題等について、柔軟に対応できる組織とするため、スクラップ・アンド・ビルドの視点を持ちつつ、所要の改正を行うもの。主な改正内容として、「生活環境部については、住宅施策に関する業務を都市整備部へ移管するほか、経済観光課を産業振興課と新設の観光プロモーション課に再編する」「都市整備部については、管理課と土木課を道路課に再編するほか、住宅課を新設する」等の説明があった。

### 文教委員会

第64号議案  
府中市立保育所条例の一部を改正  
する条例

この議案は、市立住吉保育所の位置を府中市住吉町2丁目30番地の47に改めるほか、市立朝日保育所が廃止となることや延長保育の利用に要した経費の徴収方法を拡充することに伴い、所要の改正を行うもの。

質疑に対して、「コンビニエンスストアでの支払いができるような対応にしている」等の答弁があった。

委員から、「保育行政の在り方の基準に基づいて、着実に進めていることがわかったため、本案に賛成する」「公立の保育所の廃止に対しては、反対の立場であるため、本案に反対する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、賛成多数により、原案のとおり可決すべきものと決定した。

### 厚生委員会

陳情第27号  
府中市国民健康保険の子どもの保険  
税軽減についての陳情

この陳情は、「平成31年度から市国民健康保険税の値上げが実施され、更には都の指導のもと、隔年ごとに同様な値上げが計画されている。

そのような中、昭島市などでは、多子世帯への支援策として、子どもへの保険税の軽減が実施されていることから、市の施策として実現できるよう配慮をお願いする」との内容である。

委員から、「軽減内容については、慎重に検討しつつ、市として積極的に取り組むべきと考え、採択を主張する」「一國に要望しているという側面や他市の状況等も、もう少し調査したいと思うため、継続審査を主張する」等の意見があった。

審査の結果、本陳情については、賛成多数により、継続審査に付すべきものと決定した。

### 建設環境委員会

第67号議案  
府中市営駐車場条例の一部を改正  
する条例

この議案は、公共駐車場として健全な運営を目指す必要があることから、駐車場の利用料金の上限額を見直すとともに、定期利用料金を新設するほか、所要の改正を行うもの。

主な改正内容として、「駐車時間1時間までごとにつき400円から500円に見直す」等の説明があった。

質疑に対して、「実際の値上げは据え置きし、値上げの時期については、株式会社府中駐車場管理公社と検討していきたい」等の答弁があった。

委員から、「近隣の状況等を見極めながら進めていただくことをお願いし、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

## 特別委員会の中間報告から

### 市庁舎建設特別委員会

埋蔵文化財発掘調査の主な成果について、大國魂神社境内から東側にあった国衙、今という役所の西側で、平安時代から鎌倉時代の大溝が初めて発見された。鎌倉時代の遺構は市内でも珍しいため、古代から中世への移行期に何らかの区画施設が存在したことを示す新たな発見と言える。

府中駅北第2庁舎への先行移転の状況について、新規オフィス家具の納品業者等と契約を締結し、現在、運搬や納品に関する具体的な調整に入ったところである。

また、第2庁舎の来庁舎用駐車場の運用については、令和2年の4月から隣接したコインパーキングと府中駅南口市営駐車場を活用し、利用者の滞留時間等を考慮して、コインパーキングは最初の40分、市営駐車場は最初の60分を無料とするなどの報告があり、これを了承した。

### 学校施設老朽化対策特別委員会

市学校施設改築・長寿命化改修計画(仮称)について、計画素案を基に、市議会・学校関係者からの意見や早期改築着学校の設計業務との整合性を図り、老朽化対策の基本的な在り方や学校施設の全体整備方針等を含めた令和2年度から32年度までの計画期間とする同計画(案)を作成した。今後は、元年12月下旬から2年1月下旬の期間でパブリック・コメント手続きを実施し、市民からの意見等を反映させた計画として、元年度中に策定を行う予定である。

令和元年10月18日に開催された委員会については、府中基地跡地留保地の利用に係る優秀提案の選定に関し、民間事業者に対して、自由な発想やノウハウを生かした提案の募集を行い、府中基地跡地留保地利用民間提案募集優秀提案選定委員会による審査を経て、優秀提案を選定した。

今後の予定として、優秀提案の提案者との対話をはじめ、国や都などと協議し、本市の将来に資する府中基地跡地留保地利用計画を元年度中に策定し、国へ提出できるように取組を進めていきたいなどの報告があり、これを了承した。

元年12月11日に開催された委員会については、府中基地跡地留保地の利用計画策定に向けた取組状況について、留保地の利用の考え方や整備の進め方、今後の進め方などが示された府中基地跡地留保地利用計画(案)が取りまとめられた。

計画案については、元年12月12日から1か月間でパブリック・コメント手続きを実施するとともに、元年12月に生涯学習センターや市民活動センタープラッツにおいて、市民への説明会の開催を考えている。その後、市民からの意見等を踏まえ、元年度中に利用計画を策定し、国へ提出する予定である。

小金井街道における歩行者空間の課題への対応状況については、元年10月に国と国有財産無償貸付契約を締結し、近隣の方にも周知した上で、元年度中の供用開始を目指して、工事を進めている。

法務省関連施設に係る動きについて、関東医療少年院跡地では、東八道路に面した外堀の安全対策の工事を元年12月上旬までの工期で実施しているなどの報告があり、これを了承した。

